

関大トピックス

「信頼する仲間たちと力を合わせて」「AIの時代に学べべきこと」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2019年度卒業式と2020年度入学式は中止となりましたが、本学では芝井敬司学長の式辞、池内啓三理事長の祝辞をウェブサイトおよびYouTubeにて公開しました。

卒業生6,343人、修了生660人には、各学部・研究科において規模を縮小し分散して卒業証書・学位記を授与。芝井学長は「先が見えない時代、変化の激しい世界は皆さんにとっては優しいものではありませんが、心を許しあえる仲間たちと力を合わせながらしっかりと生き、しっかりと働き、幸せになってください」とお祝いの言葉を伝えました。

学部入学生6,598人、大学院入学生705人に対して、芝井学長は「自分自身の思考と行動の羽を大きく伸ばし広げ、21世紀の舞台で活躍してほしい」とメッセージを贈りました。また、高橋大輔さん(2008年文学部卒業)、体育会アイススケート部の宮原知子さん(文学部4年次生)からエールが送られました。



入学式式辞の動画
(関西大学YouTubeチャンネル)

新型コロナウイルス感染症に関連するお知らせ

春学期授業の取り扱いについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月6日～18日の授業は原則休講となりました。また「緊急事態宣言」の発出を受けて、4月20日以降は対面授業を実施せず、原則「インターネットを活用した遠隔授業」を行うことになりました。

遠隔授業の受講に必要な機器やインターネット環境が整わない場合は、授業支援グループ(電話:06-6368-3025)まで。各種サービス・ソフトのマニュアルは、教育開発支援センターやITセンターのサイトにてご確認ください。

キャンパスへの立ち入りについて

緊急事態宣言が解除されるまでの間、全キャンパスとも原則立入禁止、事務室等の窓口業務は停止しています。また、学内外すべての課外活動についても禁止としています。

※今後の状況により、取り扱いが変更になることがあります。最新のお知らせはインフォメーションシステムにてご確認ください。

よもやまばなし
関大人 四方山話 ◆

「건강하고 행복한 삶을 살기 위하여」

만족한 삶을 살기 위해서는 건강, 경제적인 여유, 그리고 일과 취미를 병행하는 것이 필수조건이라 할 수 있겠다.

대학 1학년 때 「소설작법」 담당 교수님께서 말씀하시기를 “일상생활에 있어서 정상적인 카타르시스와, 일과를 끝내고 욕조에 몸을 담그면서 소설의 소재를 생각하는 것이 가장 행복하다”라고. 군대를 제대할 때 대대장의 훈사에서 “여러 분, 낱아빠진 내 벨트를 봐 주시길 바랍니다. 사관학교 다닐 때부터 오늘에 이르기까지 이 벨트의 구멍을 한번도 옮긴 적이 없습니다”라고 강조한 것이 강하게 인상에 남는다. 이는 곧 자기의 건강관리를 철저히 해왔다는 증거일 것이다.

그동안 일과 경제적 여유만을 추구해 왔던 나는, 요즘은 취미로 키보드를 연습하고 있다. 가까운 미래에 한적한 도회지의 재즈바에서 키보드를 연주하고 있는 모습을 그려 본다.

外国語学部教授 高明均

「健康で幸せな生活を営むために」

満足な人生を過ごすためには、健康、経済的な余裕、そして仕事と趣味を両立させることが必須条件と言えるだろう。

大学1年生の時、「小説作法」担当の先生曰く“日常生活における正常なカタルシスと日課を終え、浴槽に浸かりながら小説の素材を考えるのが最も幸せだ”と。軍隊を除隊する時、大隊長が訓示の中で“諸君、ボロボロになった僕のベルトを見てください。士官学校に通う時から今日まで、このベルトの穴を一度も移したことがない”と強調したことが強く印象に残っている。すなわち、自分の健康管理を徹底してきたという証拠である。

今まで仕事と経済的な余裕だけを追求してきた私は、最近では趣味としてキーボードを練習している。近い未来に静かな都会のジャズバーでキーボードを演奏している姿を思い描いてみる。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響により東京オリンピック・パラリンピックは延期となりましたが、5月号では、世界に挑戦する関大トップアスリートの特集しました。スポーツだけでなくどの分野においても、一途な努力でその道を究め、自分の限界に挑戦し続ける姿には心を動かされます。確固たるアイデンティティを持った人は、強く格好良いものです。大学は、自己のアイデンティティを確立する場所でもあると言われています。関西大学での学生生活には、自分の可能性に気づく機会がきっとあると思います。(広報課 保呂恵子)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2020年5月11日

発行:関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話:06-6368-1121(大代表)